

第 17 回夏期セミナーのお知らせ

2019.6.27

2019 年度の材料部会・第 17 回夏期セミナーを下記の通り開催致します。

併せまして、ポスター発表(若手・学生部門、一般部門)も募集しております。

会期: 2019 年 8 月 9 日(金)～11 日(日)

会場: 福島県いわき市 LATOV 6 階 (JR いわき駅南側 徒歩約 2 分)

いわき産業創造館 セミナー室 (<http://www.iwaki-sansoukan.com/>)

定員: 60 名

テーマ: 福島第一原発から原子力材料分野の現在と未来に向けて

(1)セッション1: 福島第一発電所の見学 (8/9)

11:00 JR いわき駅改札出口に集合予定。バスで第一施設へ移動。

戻りは、いわき駅前に 17:30 過ぎの予定。

(2)セッション2: 福島第一原発と共に (8/10)

9:00～11:20

・会場で受付: 9:00～9:15

・開会の挨拶 部会長

・【基調講演 1】 9:20-10:10

低放射化環境下における被ばく等のリスク評価と将来展望

川合 将義 (高エネ研名誉教授)

・講演1: 福島第一発電所制御棒崩落挙動の解析(仮) 永江 勇二(JAEA)

・講演2: 福島ロボット関係(仮) 木下 博文 (日立 GE ニュークリア・エナジー)

(昼食: 12:00～13:00 の予定)

・【特別講演 1】 13:00-14:00

福島県における東日本大震災の被害と自衛隊の原子力災害派遣活動

渡邊 勲（福島県危機管理部災害対策課 防災専門監）

・【特別講演 2】 14:00-14:40

材料と原子力人材育成 鈴木 茂和（福島高専）

(3)セッション3: ポスターセッション/原子力材料分野に関する研究と開発 (8/10)

11:20～の予定（ポスター発表：若手と学生部門、及び一般部門・・・募集中）

コアタイムあり

(4)セッション4: 新材料への挑戦 (8/10)（特別講演後予定）

・講演3: Ti系燃料被覆管の研究開発(仮) 石橋 良（日立製作所）

・講演4: 宇宙の起源を探るニュートリノ研究における Ti系材料照射損傷の最前線

石田 卓（高エネ研）

・講演5: 知らぬが仏で突き進む高エネルギー加速器標的的材料研究

牧村 俊助（高エネ研）

(5) セッション5: ADSと材料照射研究、DPA研究など (8/11)

9:10～11:30

・講演6: 加速器駆動核変換システム(ADS) 前川 藤夫（JAEA）

・講演7: ADS実用化に向けた材料研究 大久保 成彰（JAEA）

・講演8: スイス・ポールシェラー研究所における陽子ビーム照射試験 斎藤 滋（JAEA）

・【先端基礎講座】 高エネルギー陽子照射による材料のはじき出し断面積計算と

ベンチマーク実験 岩元 洋介（JAEA）

(6) セッション6: 原子炉圧力容器鋼等の照射損傷基礎と脆化予測研究 (8/11)

11:30～15:20

・【基調講演 2】 11:30～12:10

これまでの研究概略の紹介、及び低合金鋼の照射損傷組織に及ぼす熱負荷とCuの影響 橋本 直幸（北大）

（昼食： 12:10～13:30）

13:30～15:20

・講演9: 圧力容器鋼照射脆化モデリングの現状と今後の展開 中筋 俊樹（京大）

・講演10: 統計的データ解析に基づく原子炉圧力容器鋼の中性子照射脆化評価

高見澤 悠（JAEA）

・講演11: 原子炉圧力容器鋼の照射脆化予測式(仮) 野本 明義（電中研）

閉会 15:20

○参加に関する申込みとポスターセッションの発表申込み:

[材料部会ホームページ](#)より申込書をダウンロードし、必要事項を記入して電子メールにて下記宛までお送り下さい。

参加費情報:

・見学会費(8/9)

正会員:5,000円(税込み)、非会員:10,000円(税込み)、学生:無料.

・参加費(8/10-11)

部会員:10,000円(不課税)、その他部会員:15,000円(不課税)、
20,000円(非会員・税込み)、学生:無料

なお、上記金額には、食事代、宿泊代は含まれません。

・懇親会(8/10夜を予定)詳細は参加者に別途、連絡予定。

材料部会・第17回「材料」夏期セミナー事務局

〒319-1195 茨城県那珂郡東海村白方白根2-4

日本原子力研究開発機構 安全研究センター

担当:下平 昌樹

E-mail: shimodaira.masaki@jaea.go.jp

(@を半角英数に変換してご使用ください)

締切: 参加申込み、参加料の事前支払い、及びポスター発表の締め切りは、7月19日(金)とさせていただきます。なお、定員に達し次第締め切らせていただく場合もございます。また、講演中の撮影はお断りしております。